ELECOM

mofult

タイマー式自動給餌器 シングルボウル(猫・小中型犬用)

PET-AF09WH

屋内・家庭用

取扱説明書 / 保証規定



このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に、本書を必ずお読みください。
安全にお取り扱いいただくための注意事項、操作方法を本書に記載しています。
また、本書を読み終わったあとは、大切に保管してください。

※本書では一部を除いて、“PET-AF09WH” を「本製品」と表記しています。

日本国内専用です

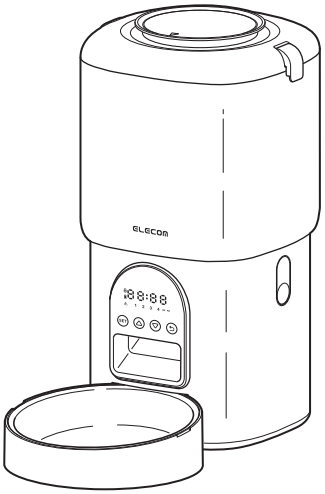
上記の国以外でご購入いただいたお客様はご購入国のマニュアルを参照してください。

For use in Japan only.

If you made your purchase in another country, please refer to that country's manual.
www.elecom.co.jp/global/download-list/manual/

パッケージ内容の確認

ご使用の前に、本製品のパッケージ内に、次のものがすべてそろっているかをご確認ください。なお、梱包には万全を期していますが、万が一、不足や破損などにお気付きの場合は、お買い上げの販売店またはエレコム製品サポートまで、速やかにご連絡ください。



- □ 本体 ····· 1台
- □ フードタンク ····· 1個
- □ フードタンクふた ····· 1個
- □ フードボウル ····· 1個
- □ トレイ ····· 1個
- □ 専用USB給電ケーブル ····· 1本
- □ 乾燥剤 ····· 1個
- □ 操作ガイド ····· 1部
- □ クイックラベル ····· 1枚

- USB AC アダプターは付属していません。5V/1A 以上の USB-A ポート付き USB AC アダプターを別途ご用意ください。
- 乾電池は付属していません。単1形アルカリ乾電池3本を別途ご準備ください。万が一の停電時でも給餌が行えるよう USB AC アダプターに加え非常用電源として乾電池は必ず装着してください。
- 同梱物を確認した後のパッケージは、本製品の保管にご利用いただけます。

もくじ

パッケージ内容の確認 ····· 1
安全上のご注意 ····· 2
各部の名前 ····· 5
ご使用の前に ····· 7
本製品を組み立てる ····· 8
■フードタンクふたに乾燥剤をセットする ·· 8
■給餌フィンを本体に取り付ける ····· 8
■本体にフードタンクを取り付ける ····· 9
■電源を入れる ····· 10
■本体にトレイとフードボウルを取り付ける ····· 13
■ドライフードを補充する ····· 14
使いかた ····· 15
■ロックを解除する、ロックする ····· 15
■現在時刻を設定する ····· 15
■自動で給餌する ····· 16
■自動給餌の設定を変更する ····· 18
■初期設定にリセットする ····· 19
■手動で給餌する ····· 19
お手入れと保管 ····· 20
■お手入れのしかた ····· 20
■保管のしかた ····· 20
故障かなと思ったら ····· 21
■エラー（フード詰まり） ····· 22
■エラーコード ····· 23
仕様 ····· 24
ユーザーサポートについて ····· 25
保証規定 ····· 26

安全上のご注意

お使いになる方や周囲の方への危害、財産への損害を未然に防ぐため、お守りいただきたい事項を説明しています。本製品のご使用前に、必ずお読みください。

■表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。

●図記号の意味

⚠ **警告**	「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ **注意**	「傷害を負う可能性または物的損傷が発生する可能性が想定される」内容です。

⚠ 一般的な注意事項	ぬれ手禁止	水ぬれ禁止
一般的な禁止事項	分解禁止	指示を守る

「注意していただきたいこと」への説明に、このマークを付けています。

「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」への説明に、このマークを付けています。

⚠警告

取扱説明書に記載の用途以外に使用しないでください。
火災、感電、けが、故障の原因になります。

分解や修理、改造をしないでください。
火災、感電、けが、故障の原因になります。

屋外で使用しないでください。
火災、感電、けが、故障の原因になります。

次のような場所で本製品を保管したり使用したりしないでください。
本製品の損傷や故障の原因になります。
- 直射日光の当たる場所
- 高温、多湿、ホコリが多い場所
- 振動が多い場所
- ペットのケージやサークル内など、安定しない場所
- 電子レンジ、オーブン、コンロ、ストーブなどの高熱発生器具の近い場所
- IH 調理器や携帯電話など電磁波や静電気を発生する機器の近い場所

水平を保てる安定した場所で使用または保管してください。
けが、故障の原因になります。

乳幼児の手の届く範囲で使用しないでください。
感電、けが、故障の原因になります。

乾電池から漏れた液に触れないでください。
人体へ悪影響を与える可能性があります。液が目に入ったときや、液が漏れたときはすぐに水で洗い流し、医師の診察を受けてください。

安全上のご注意（つづき）

⚠ 警告

マンガン電池、充電式電池のご使用は避けてください。新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を組み合わせて同時に使用しないでください。
液漏れや発熱、破裂の可能性があり、本製品の故障、けがなどの原因になります。

乾電池を火の中に入れたり、加熱、分解したりしないでください。
発火、発熱、破裂、液漏れの危険があります。

高所から落下させるなど、乾電池に強い衝撃を与えないでください。
発火、発熱、破裂、液漏れの危険があります。

乾電池を保管または廃棄するとき、他の乾電池や金属製品に接触させないでください。
発火、発熱、破裂、液漏れの危険があります。

極性（⊕、⊖）の方向を確認し、正しく乾電池を入れてください。
発火、発熱、破裂、液漏れの危険があります。

長期間使用しない場合は、乾電池を外してください。
故障の原因になります。

挿し込みプラグ、USB 端子差込口、専用 USB 給電ケーブル、コンセントをぬらさないでください。
火災や感電の原因になります。

コンセントや挿し込みプラグの刃、刃の取り付け面を定期的に清掃してください。
火災の原因になります。

タコ足配線しないでください。
火災や感電の原因になります。

ぬれた手で本体を使用したり、専用 USB 給電ケーブルや USB AC アダプターを抜き挿ししたりしないでください。
火災、感電、やけどなどの原因になります。

日本国外で使用しないでください。
本製品は日本国内専用モデルです。海外での使用時は本製品の故障、けがなどの原因になります。

5V/1A 以上の USB-A ポート付き USB AC アダプターを使用してください。
火災、感電、けが、故障の原因になります。

USB AC アダプターを使用するときは必ず、AC100V ～ 240V で使用してください。
故障や火災、発火、感電、やけどなどの原因になります。

USB AC アダプターを使用するときは専用 USB 給電ケーブルを持たずに、必ず先端の USB AC アダプターを持ってコンセントに挿し込んでください。
火災、発火、感電、けがなどの原因になります。

付属の専用 USB 給電ケーブル以外を使用しないでください。
火災、感電、けが、故障の原因になります。

専用 USB 給電ケーブルに負担がかかる使いかたをしないでください。
・束ねて使用する
・加工する、傷つける
・引っ張る、強く曲げる、ねじるなど無理な力を加える
・重いものをのせる
・挟み込む、高温部に近づける

安全上のご注意（つづき）

⚠ 警告

専用 USB 給電ケーブルが傷んでいたり、USB ポートの挿し込みが緩んでいたりする場合は使用しないでください。
火災、発火、感電、やけどなどの原因になります。

⚠ 注意

補助を必要とする人や子どもだけで使用しないでください。
感電、やけど、けが、故障の原因になります。

給餌中に給餌口やフードタンク内に手を入れないでください。
けがの原因になります。

落下させる、踏みつける、投げつけるなど、本体や専用 USB 給電ケーブルに強い力や衝撃、振動を与えないでください。
火災、発火、感電、やけどなどの原因になります。

ケージやサークル内に本製品を置かないでください。
本製品が転倒するなどして、故障の原因になります。

ドライフード以外（半生・セミモイストタイプ・缶詰などのウェットタイプ）のフードをセットしないでください。
故障の原因になります。

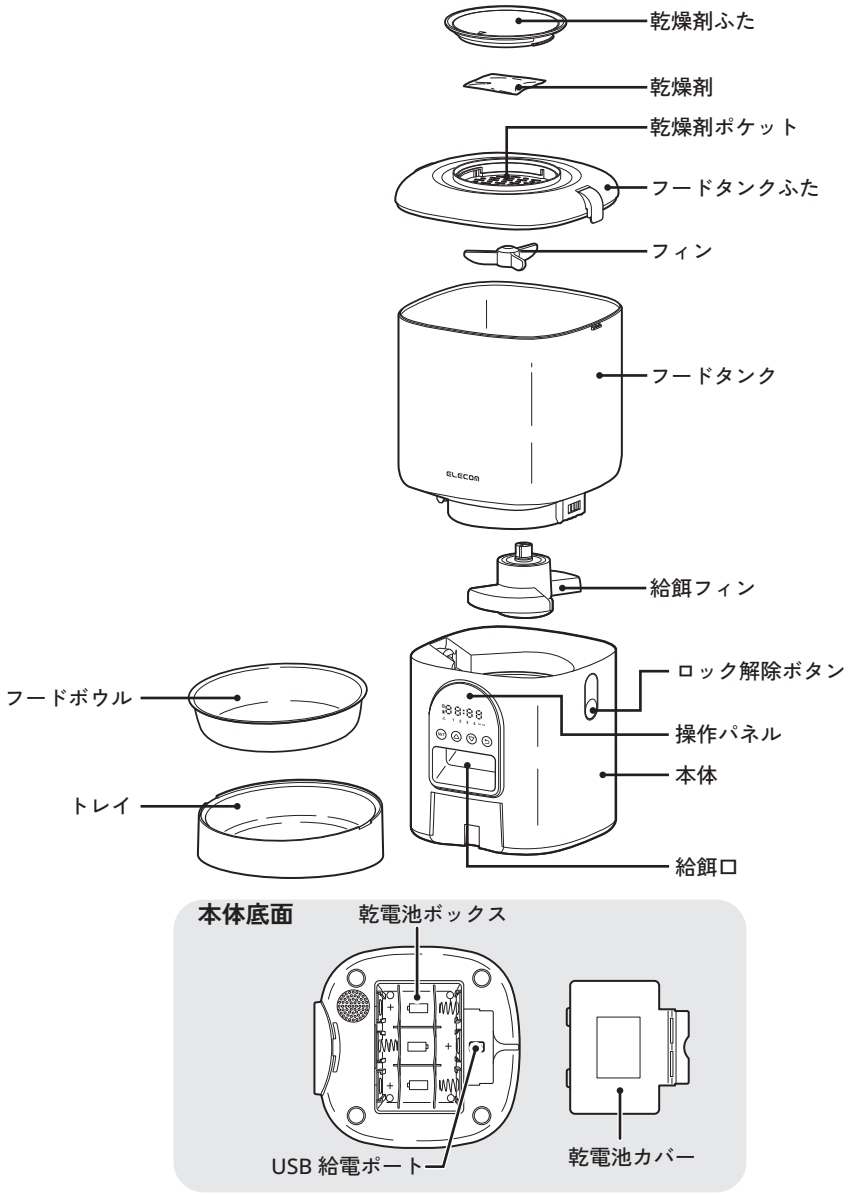
適合サイズ以外のドライフードをセットしないでください。
給餌量が不安定になるなど給餌のトラブルや、フード詰まり、故障の原因になります。

汚れの拭き取りに、ベンジン、シンナー、アルコールなどの有機溶剤、熱湯を使用しないでください。また、本体を水洗いしないでください。
破損、故障の原因になります。水がかかった場合は乾いた布で拭き取り、よく乾かしてください。



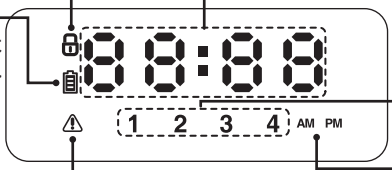
本製品および梱包材を廃棄するときは、お住まいの市区町村の指導に従ってください。

各部の名前


乾燥剤ふた
乾燥剤
乾燥剤ポケット
フードタンクふた
フィン
フードタンク
給餌フィン
ロック解除ボタン
操作パネル
本体
給餌口
フードボウル
トレイ
本体底面
乾電池ボックス
USB 給電ポート
乾電池カバー

各部の名前（つづき）

操作パネル



ロック/ロック解除
ロック / ロック解除の状態をアイコンで表示します。

電池残量
乾電池のみで使用しているときは点灯、残量が少なくなると点滅します。
・電池の残量低下のお知らせ
⇒ P.12

エラー状態
フードが詰まったときや、乾電池の残量がほとんどないときに点灯します。
・エラー（フード詰まり）⇒ P.22
・電池の残量低下のお知らせ
⇒ P.12

時計設定 / 給餌時刻設定モード選択・解除
時刻合わせ、または給餌時刻を設定します。

時刻 / 給餌量
現在時刻、給餌の設定時刻、給餌するポーション数を表示します。

自動給餌回数
1回～4回まで設定できます。

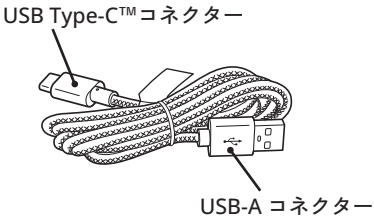
AM/PM 表示
時刻を12時間表示に設定すると表示されます。

1 つ前の状態に戻る
設定時に、1 つ前の状態（操作の取り消し）に戻ります。

操作ボタン
時刻設定や給餌量を設定するときに使用します。
短押しで 1ずつ増減、長押しで連続増減します。

手動給餌
3秒長押しするたびに、1 ポーションが給餌されます。

専用 USB 給電ケーブル



ご使用の前に

初めて使用する前や、長期間使用しなかったときには各部品を洗浄し、確実にセットしてください。

1

乾燥剤ふた、フードタンクふた、フードタンク、フィン、給餌フィン、フードボウル、トレイを本体から取り外します。

- フードタンクふた ⇒ P.14
- 乾燥剤ふた ⇒ P.8
- フードタンク ⇒ P.9
- 給餌フィン ⇒ P.8
- フィン ⇒ P.9
- フードボウル、トレイ ⇒ P.13

2

薄めた中性洗剤を含ませたスポンジを使用して洗浄します。

- **上記のパーツ以外の本体を直接洗い流したり、水に浸したりしないでください。**
- **研磨剤を使用しないでください。**

3

流水で十分にすすぎます。

4

水気を拭き取り、十分に乾燥させます。

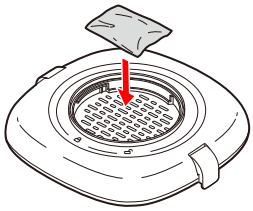
フードタンクふたにはパッキンが付いています。洗浄後は、パッキンのすき間に水分が残らないよう十分に乾燥させてください。

本製品を組み立てる

■ フードタンクふたに乾燥剤をセットする

1

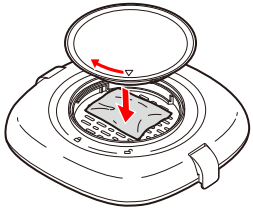
フードタンクふたの乾燥剤ポケットに乾燥剤をセットします。



- 乾燥剤は収納袋に入っています。収納袋から出してセットしてください。
- 1ヵ月を目安に乾燥剤を取り替えてください。
- 乾燥剤ポケットにセットする前に、乾燥剤の袋が破れていないことを確認してください。袋が破れていると、乾燥剤がフードに混入する危険があります。
- 付属の乾燥剤を取り替える場合は、別売の「シリカゲル乾燥剤6個入(PET-AFD1)」を購入してください。

2

乾燥剤ふたの▽マークをフードタンクふたの 🔓マークに合わせるように乾燥剤ふたをセットし、下記の矢印の方向に回してふたを閉めます。

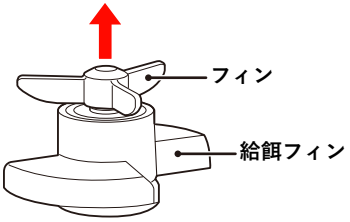


■ 給餌フィンを本体に取り付ける

1

給餌フィンからフィンを取り外します。

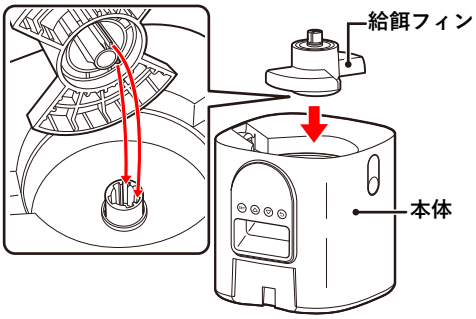
出荷時は給餌フィンにフィンがセットされています。一度、給餌フィンからフィンを取り外してください。



2

給餌フィンを図のように本体に取り付けます。

給餌フィン裏側の軸の形状と、本体の軸穴の形状が合うように、位置を調整して挿し込みます。



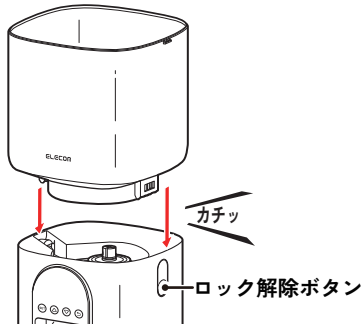
給餌フィンは上から押さえて、確実に本体の軸穴にはまっていることを確認してください。

■ 本体にフードタンクを取り付ける

1

ELECOMのロゴが前面に来るように、フードタンクを本体に垂直にセットします。

フードタンクは、左右のロック解除ボタンからカチッと音が鳴るまで下に押して取り付けてください。

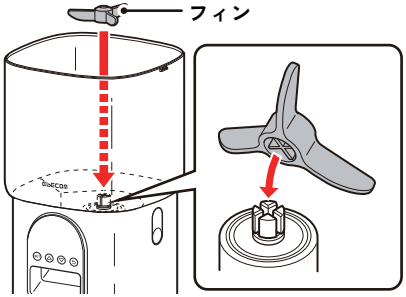


フードタンクが確実にセットされていることを確認してください。
確実にセットされていない状態でフードタンクが傾いている場合、フィンの回転不良や転倒による故障のおそれがあります。

2

フィンをフードタンク内にある、給餌フィンの軸に取り付けます。

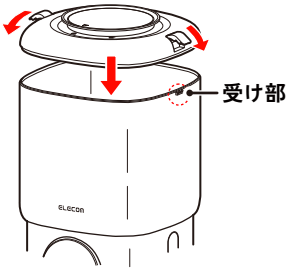
フィンは、図のように給餌フィンの溝の形に合わせて挿し込みます。



フィンは上から押さえて、給餌フィンに確実にはまっていることを確認してください。

3

フードタンクふたをセットしたあと、左右の留め具をフードタンク側の受け部に掛け、カチッと音が鳴るまで押し込んで取り付けます。

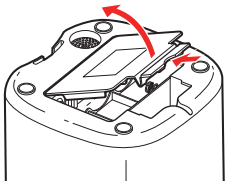


■ 電源を入れる

本製品は、通常は USB AC アダプターからの給電で動作します。使用中に専用 USB 給電ケーブルや USB AC アダプターが抜けたり、停電になったりした場合でも、乾電池をセットしておけば、設定した時刻に給餌が行われます。乾電池は必ずセットしてください。

1

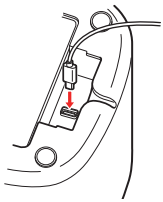
本体底面の乾電池カバーの開口部に指を入れ、手前方向に押しながら上に持ち上げて外します。



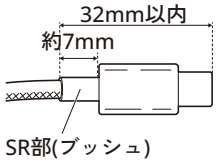
すでにフードタンクにフードを入れている場合は、本体を傾けたときにフードがこぼれないように注意してください。

2

USB 給電ポートに USB Type-C ™コネクターを接続します。

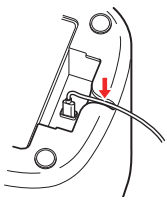


- 噛み付いたり引っかいたりする心配があるペットに使用する場合は、専用 USB 給電ケーブルの破損に注意してください。専用 USB 給電ケーブルに破損が見つかった場合は、すぐに使用を中止してください。交換品として以下の当社製品をご購入ください。
  MPA-ACX15WH（極細USB Type-Cケーブル）
  本製品で使用できる形状は、先端から SR 部（ブッシュ）端までの長さが32mm 以内の USB Type-C コネクターです。（SR 部の長さの目安は、約7mm です）



3

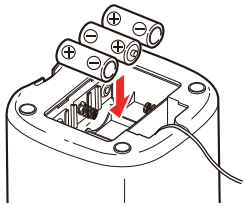
USB Type-C ケーブルを溝に入れます。



4

単1形乾電池3本を、電極（⊕／⊖）を確認してセットします。

ばねのついている側が⊖です。

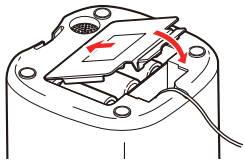


- 乾電池は付属していません。単１形アルカリ乾電池３本を別途ご準備ください。
- 本製品にフードを入れている状態で電池交換する場合、フードがこぼれないように注意してください。

マンガン電池、充電式電池のご使用は避けてください。

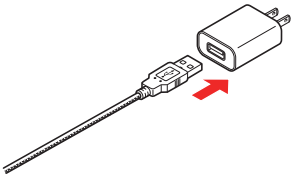
5

乾電池カバーを取り付けます。



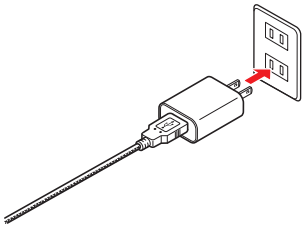
6

USB AC アダプターに専用 USB 給電ケーブルを接続します。



7

コンセントに USB AC アダプターを挿します。



- 乾電池は非常用の予備電源です。必ず、USB AC アダプターを使用してください。
- 乾電池を入れずに使用すると、万が一停電などで USB AC アダプターから電源コンセントが抜けたり停電になったりして AC アダプターからの給電が止まった場合に、手動または自動給餌機能の停止など給餌のトラブルになるおそれがあります。
- USB AC アダプターから電源が供給されていない状態で、乾電池を交換すると、時刻設定がリセットされますので再度設定してください。

本製品を組み立てる（つづき）

●電池の残量低下のお知らせ

操作パネルの表示	状態と対処
点灯	乾電池のみで動作しています。
点滅	乾電池の残量が少なくなっています。早めに新しい乾電池に交換してください。
点滅 + ⚠ 点灯	乾電池の残量がほとんどありません。すぐに新しい乾電池に交換してください。
ES:LP	乾電池の残量がほとんどないため、画面がロックされています。 3 本すべての乾電池を新品に交換してください。

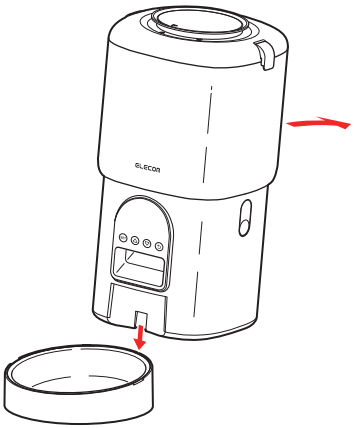
■本体にトレイとフードボウルを取り付ける

1

トレイの上にフードボウルをセットします。

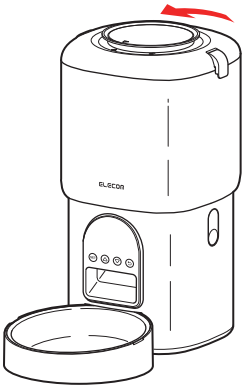
2

本体を背面側に傾け、本体のくぼみを、トレイの突起に合わせます。



3

傾けた本体をゆっくり戻します。

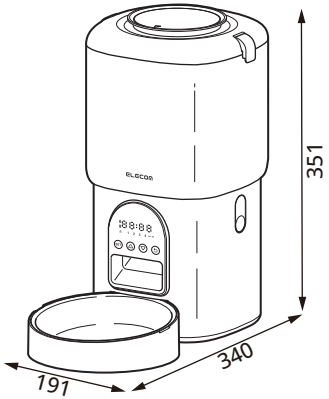


本製品を組み終えたら、フードを補充してください。
フードの補充については「■ドライフードを補充する⇒14ページ」を参照してください。

●完成品サイズ

下記の寸法を元に本製品を設置できるスペースをご用意ください。

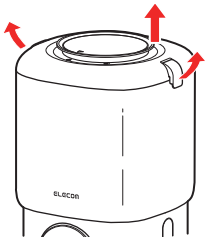
[幅]約191×[奥行]約340×[高さ]約351mm



■ ドライフードを補充する

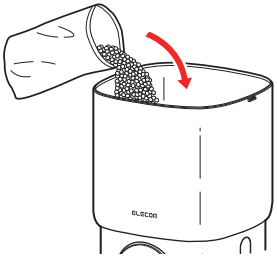
1

フードタンクふたの左右の留め具に指をかけて外側に開き、フードタンクふたを開けます。

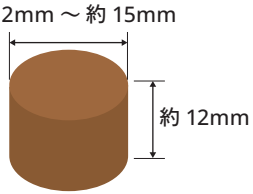


2

フードタンクへドライフードを入れます。



- フードのサイズやタイプが適していることを確認してください。
  使用できるのは、ドライタイプのみです。半生・セミモイストタイプ・缶詰などのウェットタイプのフードは使用しないでください。
  サイズは、直径（一辺）約2mm ～約15mm、厚み約12mm 以下のものを使用してください。

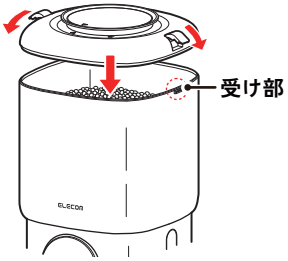


- 適したサイズのフードを使用していても、形状や密度に応じては、給餌量に誤差が生じることがあります。
- 形状やフードタンク内の重なり具合によっては、給餌口で詰まることがあります。適量が給餌されない場合は、フードタンク内のフードを確認してください。

フード詰まりを防ぐため、補充前にフードタンク内や給餌口にフードかすが残っていないか確認してください。

3

フードタンクふたをセットしたあと、左右の留め具をフードタンク側の受け部に掛け、カチッと音が鳴るまで押し込んで取り付けます。



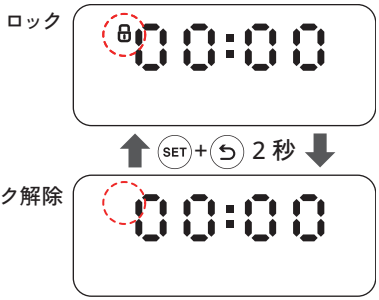
フード詰まりを防ぐために

- **推奨サイズのドライフードを必ずご使用ください。**推奨サイズ以外のフードは、詰まりや給餌量のばらつきの原因になります。
- セミドライフード・ウェットフードは使用できません。ドライフードでも湿気を多く含んでいる場合は、正常に給餌できないことがあります。
- フードの油分やかすがフードタンク内や排出口に付着・蓄積すると、フードが出にくくなります。フードを補充する際などに、定期的にお手入れしてください。

■ ロックを解除する、ロックする

本製品は誤動作を防止するために、ロック機構を備えています。時刻、給餌方法などを操作する場合は、ロックを解除します。

ロック解除、ロックともSETと↩を同時に2秒長押しします。



ロックを解除してから無操作の状態で10秒経過すると、自動的にロックされます。

■ 現在時刻を設定する

時刻は24時間 /12時間表示を選択できます。

- 乾電池を入れずに使用している場合、停電やコンセント抜けで給電が止まると現在時刻がリセットされます。その場合は、再度現在時刻を設定してください。（時刻保持のため、乾電池の併用をおすすめします。）

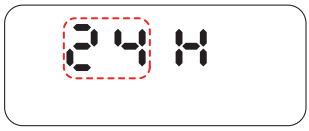
1

SETと↩を2秒長押ししてロックを解除します。

2

SETを押します。

24H が点滅します。



3

△または▽で時間表記（「24H」または「12H」）を選んで、SETを短押しして時間表記を確定します。

時間表記が決定されたあと、左側の数字（時）が点滅します。

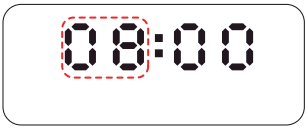


例：24時間表記の場合

4

設定する時刻まで△または▽で（時）を合わせたら、SETを短押しして確定します。

時が決定されたあと、右側の数字（分）が点滅します。



5

手順4と同様の手順で、（分）を設定します。



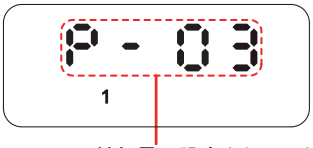
SETを短押しして現在時刻を確定すると、自動給餌設定に移行します。

時刻の設定中に、1つ前の状態に戻る（操作の取り消し）場合は↩を1回押します。

■ 自動で給餌する

給餌時刻、給餌量を設定して、タイマー式で1日最大4回まで自動で給餌できます。

- 本製品では給餌量の単位を「ポーション」と呼びます。操作画面ではポーションは「P」で表示されます。
- 詳しい給餌量については「●自動給餌 / 手動給餌で給餌される量の目安⇒17ページ」を参照してください。

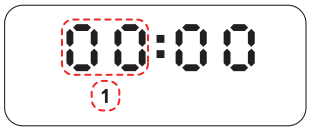


3ポーションの給餌量が設定されています。

1

現在時刻の設定が完了すると、1回目の給餌時刻の（時）が点滅します。

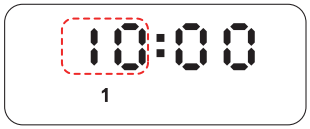
操作パネル下部に「1」が表示されていることを確認します。



2

△または▽で（時）を合わせたら、SETを短押しで確定します。

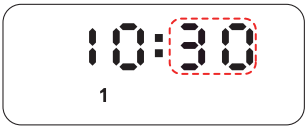
時が決定されたあと、右側の数字（分）が点滅します。



3

手順2と同様の手順で、（分）を設定します。

分が決定されたあと、給餌量の（P -）の横の数値が点滅します。

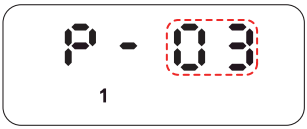


（分）は5分単位で設定できます。

4

希望するポーション数まで△または▽を押し、SETを短押しで確定します。

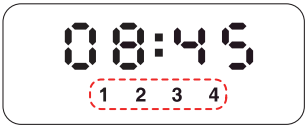
00 から10 の間でポーション数を設定できます。



5

操作パネル下部に新しい数字が表示されていることを確認し、設定する給餌回数分、2から4を繰り返します。

最大4回の自動給餌を設定できます。操作パネル下部には、自動給餌を設定した回数が表示されます。



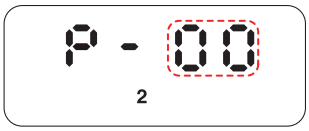
4回の自動給餌が設定されています。

6

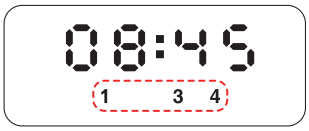
4回目の給餌量を設定したらSETの短押しで設定を終えます。

4回よりも少ない回数で設定を終えたい場合は、SETを3秒長押しすると、希望回数で設定を終えます。設定を終えると、現在時刻をもとに、次に給餌される回の番号（1 ～ 4）が点滅します。

- 設定した特定の給餌回をスキップしたい場合は、スキップしたい回まで、SETを短押しし、ポーション数を「P - 00」にすると、給餌がスキップされます。



2回目の給餌をスキップします。



2が消灯します。

- 自動給餌の設定中に、 1つ前の状態に戻る（操作の取り消し）場合は↺を1回押します。

- **本製品では自動給餌の時刻に「00:00」または「AM 12:00」をセットすることはできません。この時刻に自動給餌を設定したい場合は、5分前後にずらして、「23:55」「00:05」（12時間表示では「PM11:55」「AM12:05」）などに設定してください。**

● 自動給餌 / 手動給餌で給餌される量の目安

- **給餌量の単位は「P = ポーション」で表示されます。**
- **スプーンなどで量っている場合、1ポーションは大さじ2杯弱（約28cc）が目安です。**
- **重量（g）は目安です。ドライフードのサイズや形状、密度などに応じて、誤差が生じます。実際に使用する前にテストし、出てくる量を確認してから、給餌設定を完了してください。**

給餌量設定（ポーション）	給餌量の目安
P - 00	給餌なし
P - 01	約15g
P - 02	約30g
P - 03	約45g
P - 04	約60g
P - 05	約75g
P - 06	約90g
P - 07	約105g
P - 08	約120g
P - 09	約135g
P - 10	約150g

■ 自動給餌の設定を変更する

時刻、給餌量、回数の設定を変更します。

1

SETと↩を2秒長押ししてロックを解除します。

• ロックを解除する、ロックする⇒ P.15

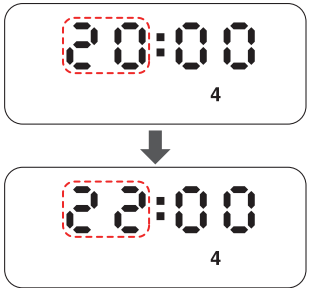
2

変更を希望する給餌回の時刻、または給餌量までSETを短押しします。

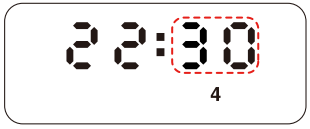
給餌時刻を変更するときは、△または▽で（時）を設定して、SETを短押しで確定します。

時が決定されたあと、右側の数字（分）が点滅します。

<例>4回目の給餌時刻20時00分を22時30分に変更する場合



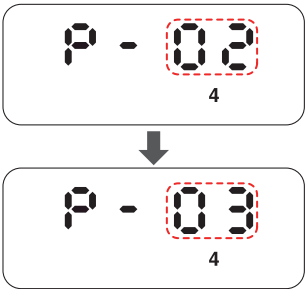
続けて、△または▽で（分）を設定して、SETを短押しで確定します。



3

△または▽で、給餌量を変更します。

<例>給餌量を2ポーションから3ポーションへ変更する場合



給餌量のポーション数を「P - 00」に設定した回は、給餌をスキップできます。

• 自動で給餌する⇒ P.16

4

SETを短押しして、設定を終えます。

設定後、無操作の状態で10秒経過すると時刻表示に戻り、さらに10秒経過すると自動的にロックされます。

■ 初期設定にリセットする

1

SETと⮌を2秒長押ししてロックを解除します。

• ロックを解除する、ロックする⇒ P.15

2

SETと▽を3秒以上、同時に長押しします。

現在時刻に「00:00」が表示され、すべての設定がリセットされます。

• リセットされると現在時刻は「00:00」となります。



■ 手動で給餌する

自動給餌を設定している場合でも、いつでも手動で給餌できます。

1

SETと⮌を2秒長押ししてロックを解除します。

• ロックを解除する、ロックする⇒ P.15

2

必要な給餌量分、△を3秒以上、長押しします。

△を3秒以上、長押しした回数分、給餌されます。



• △を3秒以上長押しすると、1回につき1ポーション分（約15±2g）が給餌されます。

• 給餌量は「●自動給餌 / 手動給餌で給餌される量の目安⇒17ページ」を参照してください。

お手入れと保管

■ お手入れのしかた

お手入れの前に必ず、専用 USB 給電ケーブルを本体から取り外し、USB AC アダプターをコンセントから抜いてください。

● 本体

乾燥剤ふた、フードタンクふた、フードタンク、フィン、給餌フィン、フードボウル、トレイ以外の本体は、絶対に水洗いしないでください。
またベンジン、シンナー、アルコール、熱湯を使用しないでください。

汚れたときは、水または台所用中性洗剤を薄め、浸した柔らかい布を固く絞って拭き取り、その後、乾いた布で拭き取ってください。

● 乾燥剤ふた、フードタンクふた、フードタンク、フィン、給餌フィン、フードボウル、トレイ

本体から取り外して、薄めた中性洗剤を含ませたスポンジで洗浄してください。研磨剤は使用しないでください。洗浄後は流水で十分にすすいでください。水気を拭き取り、しっかり乾かしてください。

- 乾燥剤ふた、フードタンクふた、フードタンク、フィン、給餌フィン、フードボウル、トレイを洗浄する ⇒ P.7

- **フードタンクふたにはパッキンが付いています。洗浄後は、パッキンのすき間に水分が残らないよう十分に乾燥させてください。**
- **お手入れの前に、必ず電源がオフになっていることを確認してください。（USB AC アダプターをコンセントから抜き、乾電池を取り外してください。）電源が入った状態でお手入れをすると、指がフィンや給餌フィンに挟まって、けがをするおそれがあります。**

■ 保管のしかた

保管の前に、お手入れのしかたに従って、汚れを取り除き、自然乾燥させてください。

1

乾電池を取り外します。

2

購入時の箱などを使って収納し、湿度の低い冷暗所に、水平を保てる状態で保管します。

USB AC アダプターをコンセントから抜いても、乾電池が入っていると、本製品は動作を続けます。長時間使用しないときは、液漏れが発生しないように、乾電池を取り外してください。

故障かなと思ったら

こんなとき	考えられる原因	対処のしかた
操作パネルが表示されない	USB AC アダプターだけを使用	
	USB AC アダプターのプラグは、コンセントに挿し込まれていますか。	USB AC アダプターのプラグを、コンセントに挿し込んでください。
	専用 USB 給電ケーブルが本体の USB 給電ポートに挿し込まれていますか。	専用 USB 給電ケーブルを、本体の USB 給電ポートに挿し込んでください。
	専用 USB 給電ケーブルが USB AC アダプターの USB ポートに挿し込まれていますか。	専用 USB 給電ケーブルを、USB AC アダプターの USB ポートに挿し込んでください。
	乾電池だけを使用	
	電極（⊕／⊖）を逆にして乾電池をセットしていませんか。	電極（⊕／⊖）の向きを確認して、乾電池を正しくセットしてください。
	操作パネルの🔋が点滅、または⚠が点灯していませんか。	3本すべての乾電池を新品に交換してください。
自動給餌の時刻になっても、ドライフードが給餌されない	ドライフードがフードタンクや給餌口に詰まっていませんか。	電源を切ってから、フィン、フードタンク、給餌フィンを取り外し、詰まったドライフードを取り除いてください。 「■エラー（フード詰まり）⇒22ページ」
	給餌口の付近にドライフードが多く残っていませんか。	給餌口の付近に残っているドライフードを取り除いてください。
	操作パネルの🔋が点滅、または⚠が点灯していませんか。	乾電池のみで使用している場合は、3本すべての乾電池を新品に交換してください。
△を3秒以上長押しても、手動でドライフードが給餌されない	操作パネルの🔋が点滅、または⚠が点灯していませんか。	乾電池のみで使用している場合は、3本すべての乾電池を新品に交換してください。

故障かなと思ったら（つづき）

こんなとき	考えられる原因	対処のしかた
給餌されるドライフードの量が設定した量と異なる	正しく給餌量を設定できていますか。	給餌量の設定内容を確認してください。
	適したサイズのドライフードを使用していますか。	直径（一辺）約2mm ～約15mm、厚み約12mm 以下を目安にしてください。
	給餌口の付近にドライフードが多く残っていませんか。	給餌口の付近に残っているドライフードを取り除いてください。
	フードタンクと本体が正しくセットされていますか。	フードタンク、本体を手順どおり確実にセットしてください。

※以上のことをお調べになり、直らない場合や、その他の異常・故障がある場合は、ご自分で修理せずに、お買い上げの販売店またはエレコム製品サポートまでご連絡ください。「ユーザーサポートについて⇒25ページ」

■ エラー（フード詰まり）

操作パネルにエラーアイコン⚠が点灯している場合、ドライフード詰まりが発生しています。詰まったドライフードを取り除いてください。

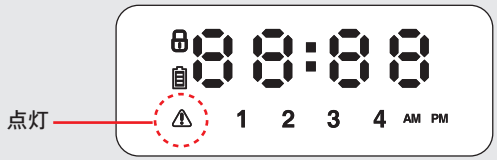
フード詰まりが起きた場合は、以下の手順で詰まったドライフードを取り除いてください。

1) USB AC アダプターをコンセントから抜き、本体から乾電池を取り外して、電源を切ります。
2) フードタンクふたの左右の留め具を外側に開いて、フードタンクふたを取り外します。
3) フードタンク内のドライフードをすべて取り出します。
4) フードタンク内のフィンを上に引き抜いて取り外します。
5) 本体の左右にあるロック解除ボタンを押しながらフードタンクを上に持ち上げて取り外します。
6) 給餌フィンを上に引き抜いて、本体から取り外します。
7) 給餌フィン、本体の軸穴のまわり、給餌口に詰まっているドライフードやフードかすを取り除きます。

ドライフードやフードかすを取り除いたら、「本製品を組み立てる⇒8ページ」を参照し、給餌フィン、フードタンク、フィン、フードタンクふたを取り付け直します。

電源が入った状態で作業すると、給餌フィンやフィンに指が挟まってけがをするおそれがあります。必ず電源を切ってから作業してください。

⚠が点灯し、🔋が点滅している場合は、乾電池の残量がほとんどありません。新しい乾電池に交換してください。



故障かなと思ったら（つづき）

■ エラーコード

E5:LP	乾電池の残量がほとんどないため、画面がロックされています。 3本すべての乾電池を新品に交換してください。
E1--	ドライフード詰まりが発生しています。 USB AC アダプターをコンセントから抜き、乾電池を取り外してから、フードかすや異物がないか確認し、取り除いてください。（■エラー（フード詰まり）⇒22ページ）
E4--	モーターセンサーのエラーです。 いずれかのボタンを押して、再起動してください。 再起動しても改善しない場合は、お買い上げの販売店またはエレコム製品サポートまでご連絡ください。
E001	モーターまたはモーター系回路の故障です。 お買い上げの販売店またはエレコム製品サポートまでご連絡ください。
E002	タイマー系回路の故障です。 お買い上げの販売店またはエレコム製品サポートまでご連絡ください。

仕様

定格電圧	DC5V
消費電力（最大）	作動時：約1W、待機時：約0.2W
電源	USB AC アダプター（別売り）：入力 AC100 ～ 240V、出力 DC5V 1A 非常用予備電源：単1形アルカリ乾電池×3本（別売り） ※万が一の停電時でも給餌が行えるよう USB AC アダプターに加え非常用電源として乾電池は必ず装着してください。 ※マンガン電池、充電式電池のご使用は避けてください。
給電ポート	USB Type-C ™ポート
フードタイプ	ドライフード専用
フードボウル	1個（1匹用）
最大容量（重量）	約4.5L/ 約2.5kg ※重量は目安です。フードの形状や密度、保存環境などにより変動します。
材質	本体 / フードタンク / ふた / トレイ：ABS フードボウル：ステンレス
本体サイズ	[幅] 約191×[奥行] 約180×[高さ] 約351mm（フードボウル含まず） [幅] 約191×[奥行] 約340×[高さ] 約351mm（フードボウル取り付け時）
重量	約1.2kg（フードボウル、専用 USB 給電ケーブル、乾燥剤含まず）
付属品	専用 USB 給電ケーブル（ケーブル長約1.46m ※コネクター部含まず）、乾燥剤、操作ガイド、クイックラベル
使用温度・湿度	温度5 ～ 40℃　湿度10 ～ 85%（結露なきこと）
保管温度・湿度	温度 -10 ～ 60℃　湿度5 ～ 90%（結露なきこと）
生産国	中国

● 電気代の目安

1 日 4 回、1 回あたり約 150g（約 15g × 10 ポーション）ずつ給餌で 1 カ月約 2 円

※1kWh 31円で計算しています。

※こちらの電力量料金はあくまで目安です。詳細な電力料金単価は、ご契約の電力会社にお問い合わせください。

ユーザーサポートについて

選べる! 充実サポート

LINE チャットでサポート

LINEアプリから
友だち追加でかんたんに
チャットでお問い合わせ!

Web チャットでサポート

ブラウザーからでも
会員登録なしにお気軽に
ご相談いただけます。

チャットサポートは QR からアクセス!

電話でサポート

エレコム製品サポートからカテゴリーごとに「よくあるご質問」や「サポートコミュニティ」をご紹介。電話によるサポートが必要な場合は、サポートダイヤルをご用意しています。

連絡先はコチラから
8056.jp

※LINEおよびLINEヤフーロゴは、LINEヤフー株式会社の登録商標です。

日本以外でご購入されたお客様は、購入国の販売店舗へお問い合わせください。エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用によるお問い合わせ・サポート対応はいたしかねます。また、日本語以外の言語でのサポートはいたしかねます。商品交換は保証規定に沿って対応いたしますが、日本以外からの商品交換は対応いたしかねます。

A customer who purchases outside Japan should contact the local retailer in the country of purchase for enquiries. In “ELECOM CO., LTD. (Japan)”, no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan. Also, no foreign language other than Japanese is available. Replacements will be made under stipulation of the Elecom warranty, but are not available from outside of Japan.

保証規定

■保証期間

1年間

■保証対象

保証対象は本製品の本体・本製品の動作に起因する部分のみとさせていただきます。取扱説明書および消耗品は対象外です。

■保証内容

1. 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。
   ※保証期間を超過している場合、有償となります。

■無償保証範囲

2. 以下の場合には、保証対象外となります。
   (1) 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
   ※購入証明書は、購入日、購入店、型番が確認できるもの(レシート・納品書など)を指します。
   (2) 購入証明書に偽造・改変などが認められた場合。
   (3) 中古品として本製品をご購入された場合。(リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む)
   (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
   (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
   (6) 通常一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動などにより故障した場合。
   ※使用環境条件が記載されている製品につきましては製品記載の範囲を超えないこと。
   (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。
   (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
   (9) 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
   (10) ソフトウェア(ファームウェア、ドライバ他)のアップデート作業によって故障、障害が生じた場合。
   (11) 本製品の、パッケージ、取扱説明書、ならびに弊社ホームページ内などに記載の使用方法、および注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
   (12) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理

3. 修理のご依頼は、購入証明書をお買い上げ頂いた製品一式(付属品、セット品含む)に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。(返送時の送料は弊社が負担いたします。)また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。なお、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 保証期間内にて修理、交換により交換された、旧部品または旧製品などは返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。
8. 修理期間中における代替機および貸出機のご用意はございません。

■免責事項

9. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為などの損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
10. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償などにつきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
11. データを取扱う際には自己責任において、必ず定期的なバックアップを取ってください。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損などについては一切保証いたしません。

■有効範囲

12. この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応はいたしかねます。
    This warranty is valid only in Japan. In “ELECOM CO., LTD. (Japan)”, no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan.

愛情点検	★長年ご使用の自動給餌器の点検を!			
	ご使用の際このような症状はありませんか?	●専用USB給電ケーブル、USB ACアダプターなどが異常に熱くなる ●異臭や異常な音がする ●本体にひびが入った、または割れた ●本体に触れるとピリピリする ●その他の異常や故障がある	ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、本体から専用USB給電ケーブルや乾電池を抜いてください。その後で、お買い上げの販売店またはエレコム製品サポートまでご連絡ください。

タイマー式自動給餌器 シングルボウル(猫・小中型犬用)

PET-AF09WH

取扱説明書

2026年 11月　第1版

エレコム株式会社

- 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム製品サポートまでご連絡願います。
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- USB Type-C and USB-C are trademarks of USB Implementers Forum.
- その他本書に記載されている会社名・製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。

©2026 ELECOM Co., Ltd. All Rights Reserved.